

アビリンピック滋賀2021

製品パッキング 競技手順書

1. 課題

競技課題 1 緩衝材の組立・結束 【15セット(3束)／30分】

競技課題 2 小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立・セットアップ梱包 【3梱包(3箱)／60分】

※ 競技課題1の緩衝材(完成品)は、競技課題2で使用します。

※ 競技課題2の中箱・化粧箱身・化粧箱蓋は不要なバリやくずを取ってから作業をします。

2. 実施内容及び実施手順

(1) 注意事項・競技の説明の後、競技を始めます。(練習はありません)

(2) 各競技は、詳細説明図のとおりです。

※ 詳細説明図は折り方の一例です。ほかの折り方や手順でも品質に悪影響が出る方法でなければ審査減点対象にはなりません。

3. 注意点

(1) 競技の際は、段ボールの端で手を切る恐れがあるため、必ず手袋を着用する事。

※ 手袋は各自で準備する事(両方の手を用意)

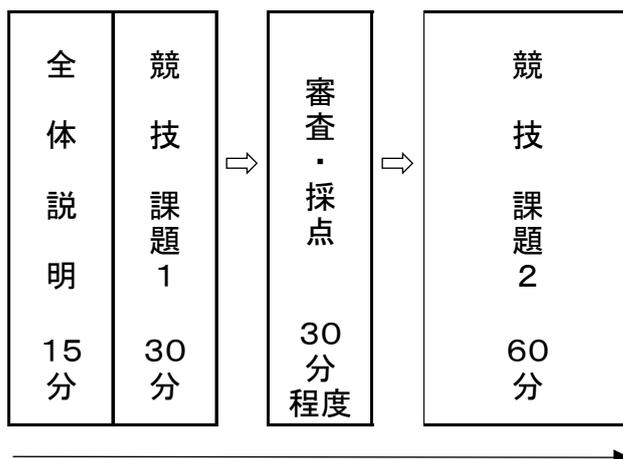
4. 実施時間

全体説明 : 15分

競技課題 1 : 30分 競技課題 2 : 60分

※ 競技当日、練習は行いません。

※ 審査・採点中は選手の方は休憩となります。



5. 競技審査のポイント

競技課題 1 緩衝材の組立・結束

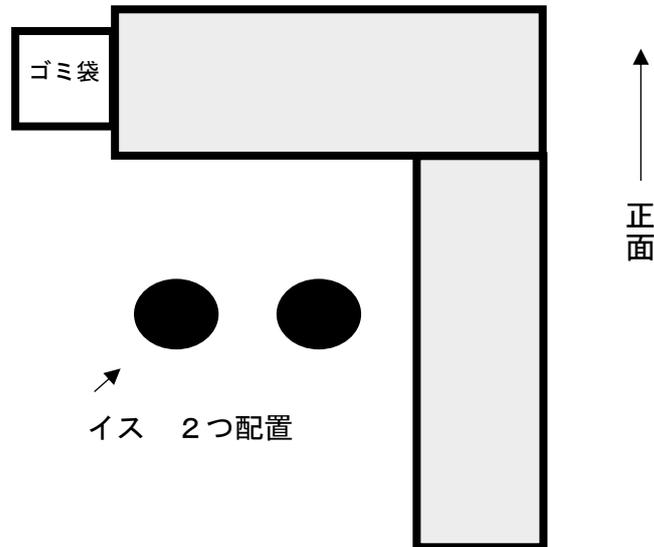
- ① 規定された数量を時間内で作成できたか。
- ② 製品の向きは正しいか。
 - ※○・△の向きが外側になっているか
 - ※端の製品が向かいあわせになっているか
 - ※○・△が5個ずつ混入せずに同一方向に揃えているか
- ③ 正しく結束されているか。
 - ※8cm以内の結び目で、容易に解く事ができる結び方か
 - ※緩衝材の端から10cm以内の位置に結束されているか
 - ※紐を持ち上げたときに、紐と製品の間隔が5cm以内か
 - (別紙「注意点 製品の向き」も参考にしてください)
- ④ 外観にシワ・やぶれ・汚れ・凹み などが無いか。(詳細説明図の写真参照)

競技課題 2 小箱・中箱・化粧箱・外箱の組立・セットアップ梱包

- ① 規定された数量を時間内で作成できたか。
- ② 緩衝材・小箱・中箱・化粧箱の組み入れの向き・数量は課題通りか。
 - ※緩衝材の○・△の向きが外側に設置されているか
 - ※緩衝材A・Bそれぞれ2ヶずつ設置されているか
 - ※化粧箱の向きが緩衝材A側に縦置き、緩衝材B側に横置きされているか
 - ※化粧箱に入っている状態で中箱の蓋が上になっているか
 - ※中箱を開けた時に、小箱の底部が見えないか
- ③ クラフトテープの止め方はきれいか。課題通りか。
- ④ 外観にシワ・やぶれ・汚れ・凹み などが無いか。

6. 競技レイアウト

- ・机はLの字に設置する。作業で出たゴミは、適宜ゴミ袋に入れる。
- ・材料の置き位置と作業エリアは自由。作業姿勢は自分の机から離れなければ自由に行ってよい。



7. 会場に準備されているもの(選手1人当たりの支給材料)

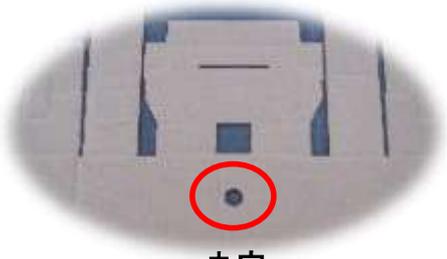
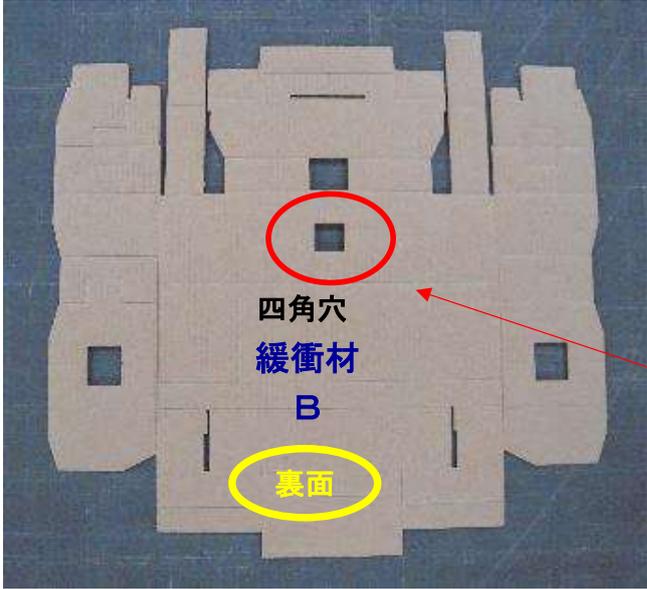
	材料名	数量	単位	備考
競技用材料	外箱	3	枚	
	小箱	12	枚	9/6仕様変更。(14,15ページ参照)
	中箱	12	枚	
	化粧箱 身	12	枚	
	化粧箱 蓋	12	枚	
	緩衝材A	15	枚	
	緩衝材B	15	枚	
資材	結束紐	1	巻	
	くちばし型カッター	1	本	
	クラフトテープ	1	巻	テープカッター付
	はさみ	1	個	
	ゴミ袋	1	枚	

8. 選手が持参するもの

品名	数量	単位	備考
手袋	2	双	※破れた場合を考慮し予備分1双含む。
作業着	1	着	※作業着は任意持参のこと。作業しやすい恰好であること。
作業靴	1	足	※競技会場は土足厳禁のため各自用意する。 スリッパやサンダルは不可。

きょうぎかだい **【競技課題 1】** かんしょうざい くみたて けっそく **緩衝材の組立・結束**

てん かい ず **展開図**



丸穴 緩衝材 A
 ※緩衝材は2種類あります

※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります

かん せい ず **完成図**

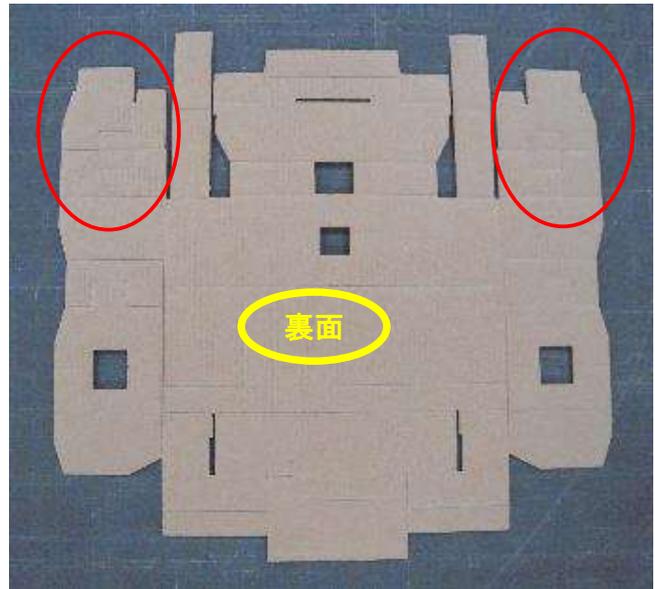


組立完成図

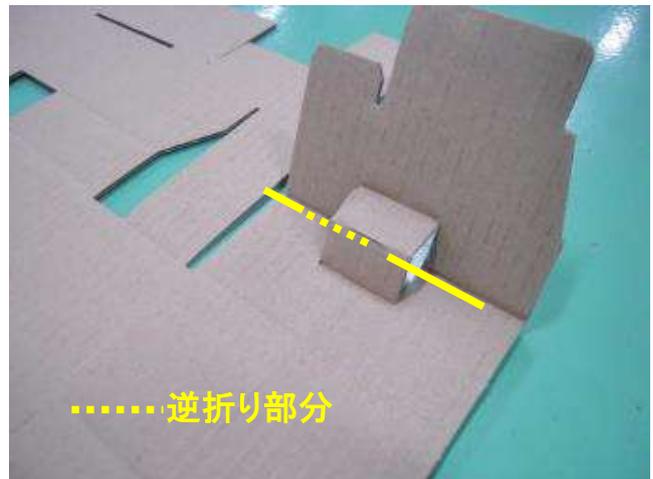


結束完成図

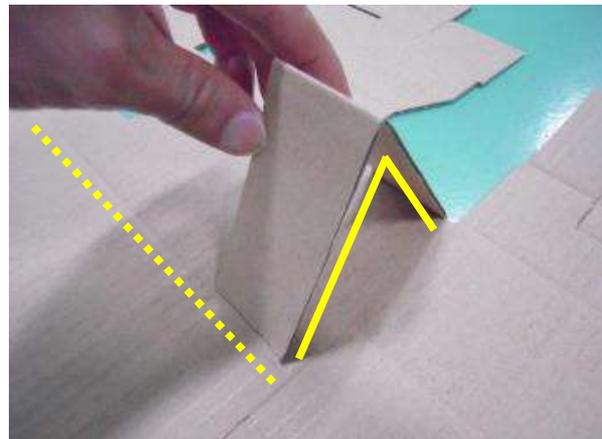
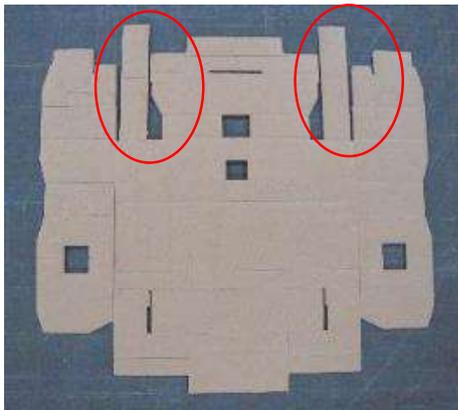
1. 緩衝材は2種類あるが、基本的な折り方は共通です。(写真は緩衝材B)
 緩衝材の裏面を上にし折ります。
 最初に○印の箇所から折ります。



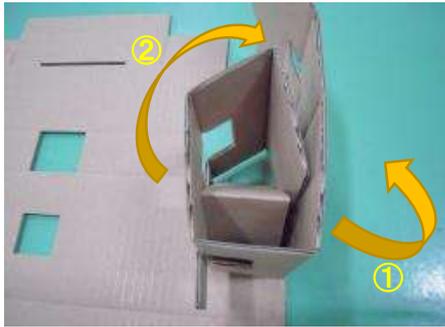
2. 本体の袖部分2か所に折り癖を付ける。



3. ○部を点線部分の罫線に合わせて折り込み三角をつくる。



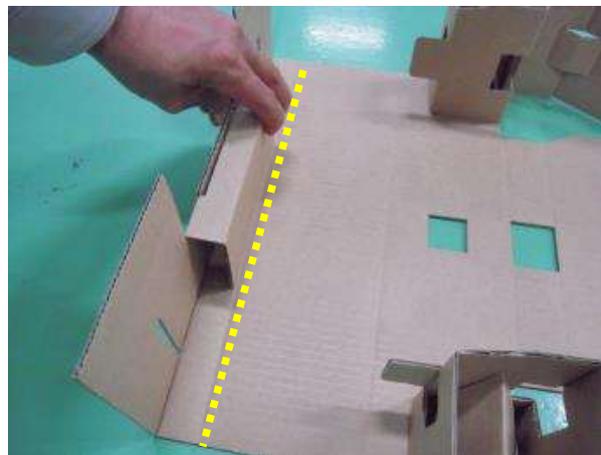
4. 袖部分を立ち上げ、3で折った三角部分に巻き付けるように折り込む。(※1)



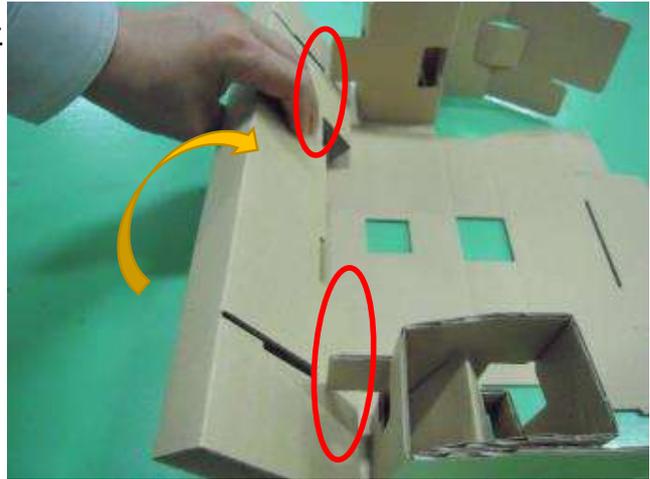
5. ○で囲んだ部分を折ります。



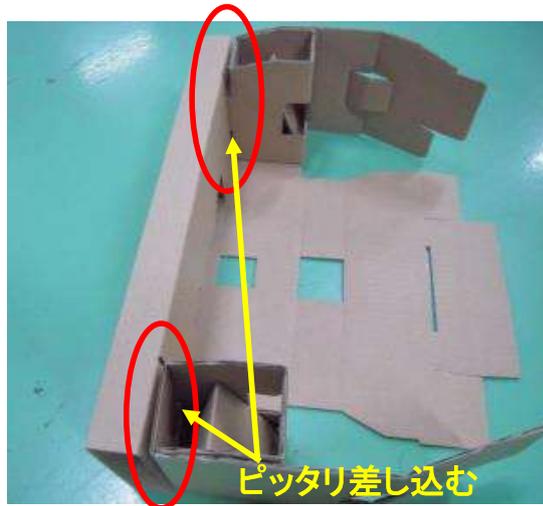
6. 中心部を点線部の罫線に合わせて折ります。



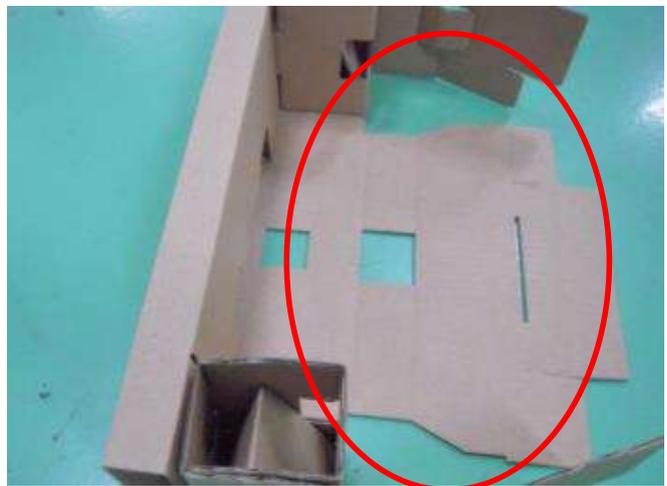
7. 両端先端部を折り込み、全体を矢印方向に立ち上げながら折り込む。



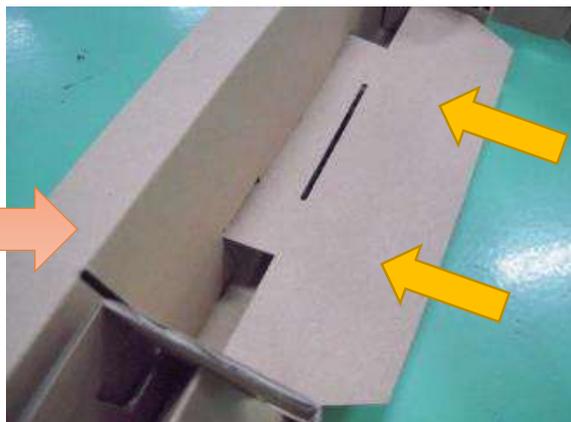
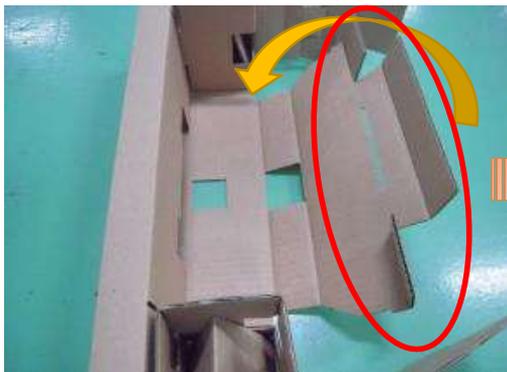
8. 穴部に袖部分の凸部分を差込ながら全体を立ち上げ折り込む。



9. ○で囲んだ部分を折ります。



10. 先端部3か所を折りながら矢印方向におこ
折り込む。



11. 全体を折り込み、本体にピッタリと
おこ
押し込む。(※2)



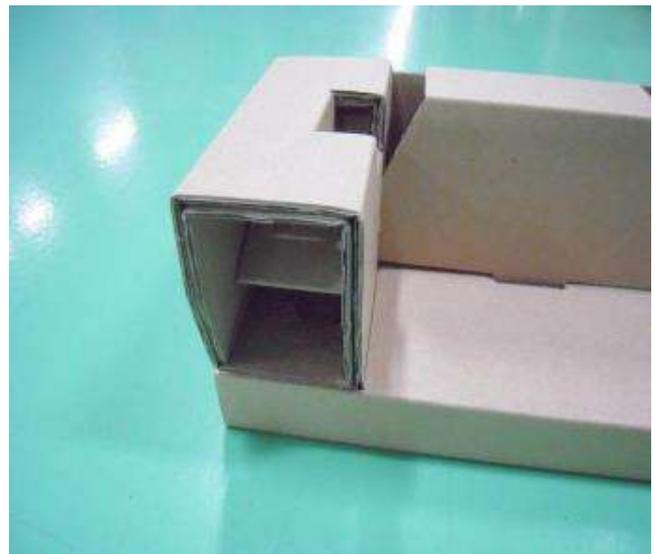
12. 袖部が上にくるように向きを変える。



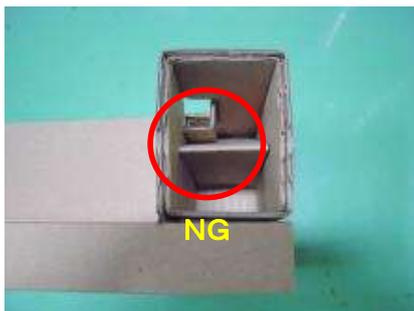
13. 袖部を罫線に合わせて折り込み、先端部を本体に差し込む。



14. 反対側も同様に、本体に差し込む。
(※3)



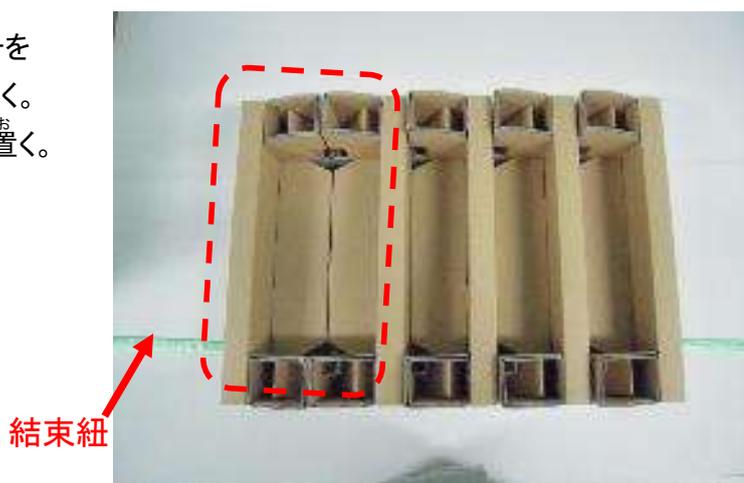
15. はじめに折った三角部分が正確に三角になっているか確認し完成。
これを緩衝材Aと緩衝材Bそれぞれ5個ずつ完成させる。



16. 作業台に結束紐を可能な限り直線に置く。



17. 設置した結束紐の上に緩衝材5ヶを
結束紐が端側位置にくるように置く。
置く際は○口穴が下にくるように置く。



注) 1つだけ向きが違うので注意

18. 17で置いた緩衝材と異なる緩衝材
(○穴であれば□穴、□穴であれば○穴)を
5ヶ、穴が上にくるように置く。



注) 1組だけ向きが違うので注意

19. 緩衝材の端から10cm以内の角で
 結束する。結び方は自由。
 ただし、8cm以内の結び目で容易に
 解く事が可能な結び方にする。
 また、紐を持ち上げたとき、製品と紐の
 間隔が5cm以内になるようにする。
- ※課題2では、自ら作成した製品の
 紐を解いて使用します。



20. 反対側も同様に、結束紐を緩衝材の
 端にくるように設置する。



21. 緩衝材の角で結束し完成。

緩衝材の結束方法については、
 別紙「注意点 製品の向き」も
 確認すること。



※ 緩衝材作成の注意点

ぜんたい ちゅうい お め お
全体の注意として、折り目をよくつけてから折りたたむようにする。

(※1) 巻き込む際に折り方が足りないと
右の写真のように歪んでしまうので
よく折り目を付けてから巻き込む。



(※2) しっかり奥まで差し込めていないと
出来上がりが曲がってしまう、差し込んだところが
破れてしまうので注意する。

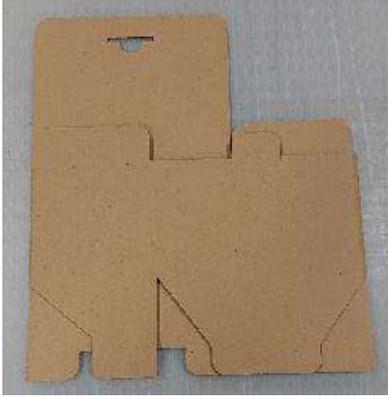


(※3) うまく折れていないと、端が破れてしまう
ので注意する。



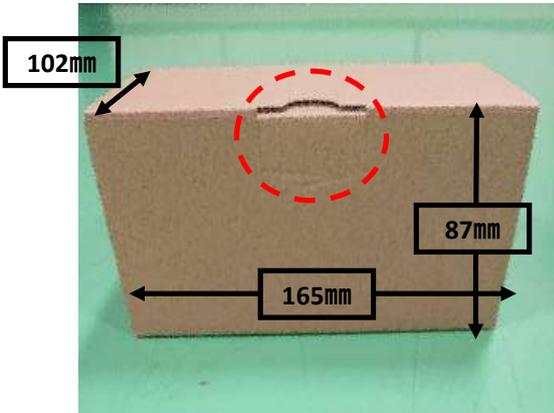
【競技課題2】 小箱・中箱・化粧箱・
外箱の組立・セットアップ梱包（1）

小箱展開図



※罫線（折れ線）が見える方が裏面になります

小箱完成図

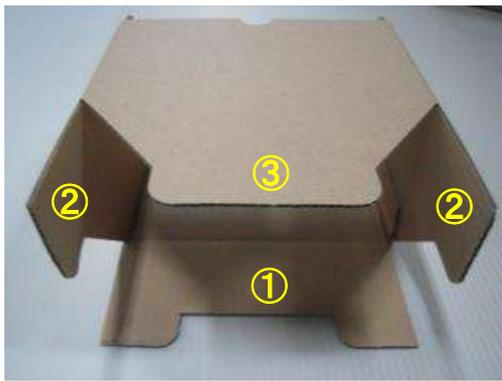


※ロック部分が追加になりました
※数値は内寸を表します

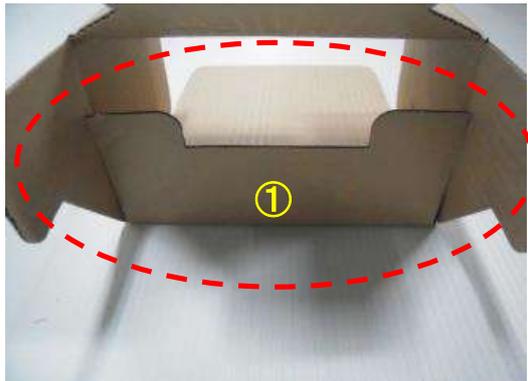
1. 蓋を下にした状態で、本体を立ち上げる。



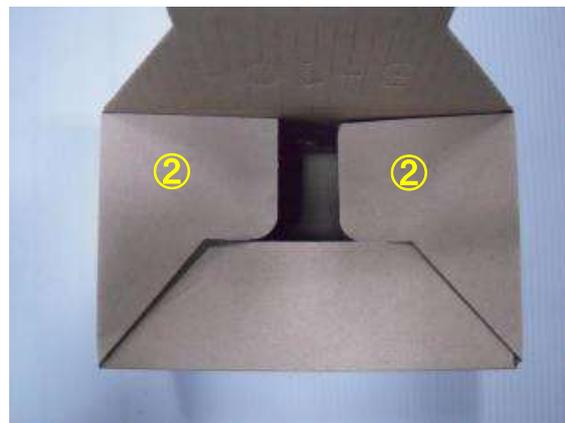
本体を立ち上げた状態



2. ①の蓋側底フラップを内側に折る。



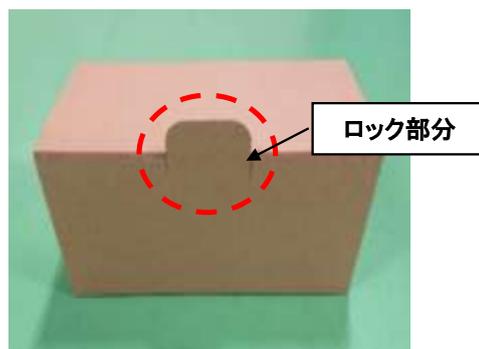
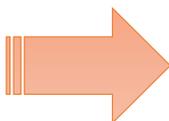
3. ②のフラップ2か所を内側に折る。



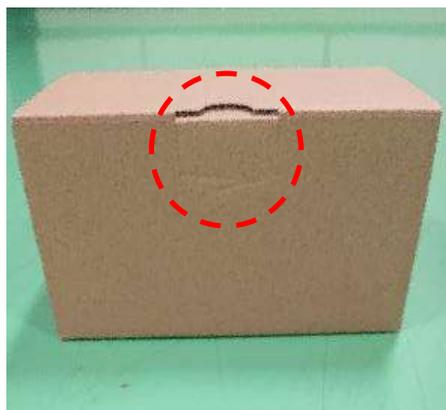
4. ③のフラップを内側に押し込み、底部が完成。



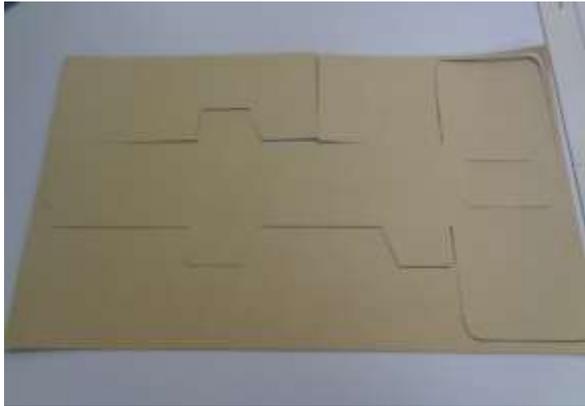
5. 底部を下にし、内フラップ2か所を内側に折り蓋をする。



6. 最後にロック部分を蓋の中に入れて完成。



なか はこ さ きょう かい し じ てん
中箱作業開始時点

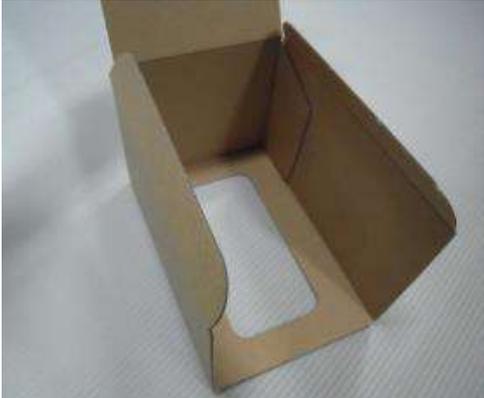
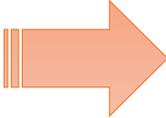
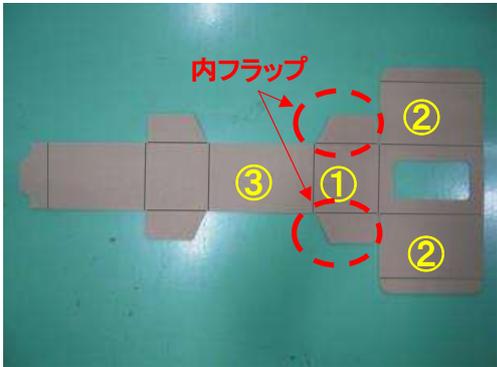


※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります
 ※競技材料は最初にくず取り作業が必要です。

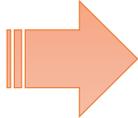
なか はこ かん せい ず
中箱完成図



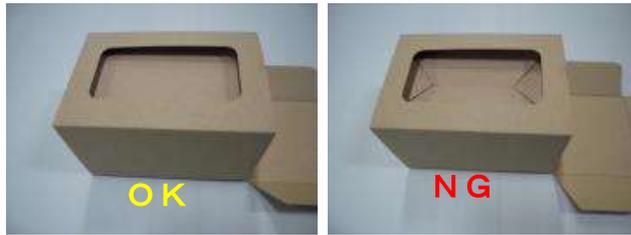
6. ①の面を立ち上げ、内フラップ部分を内側に折り
 その後、②の面を立ち上げ先端部分を内側に折る。



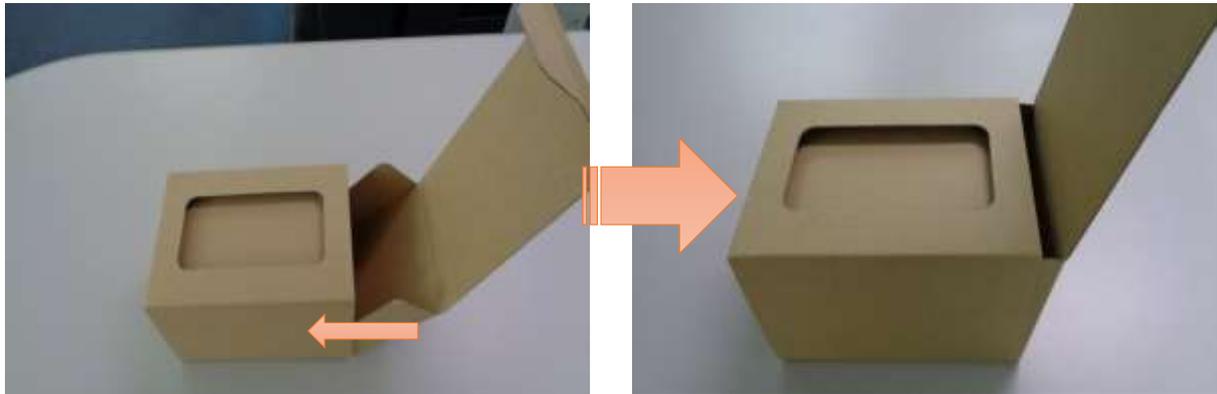
7. ③の部分を罫線(折れ線)に沿って折り、
 ③の部分を下に向きを変える。



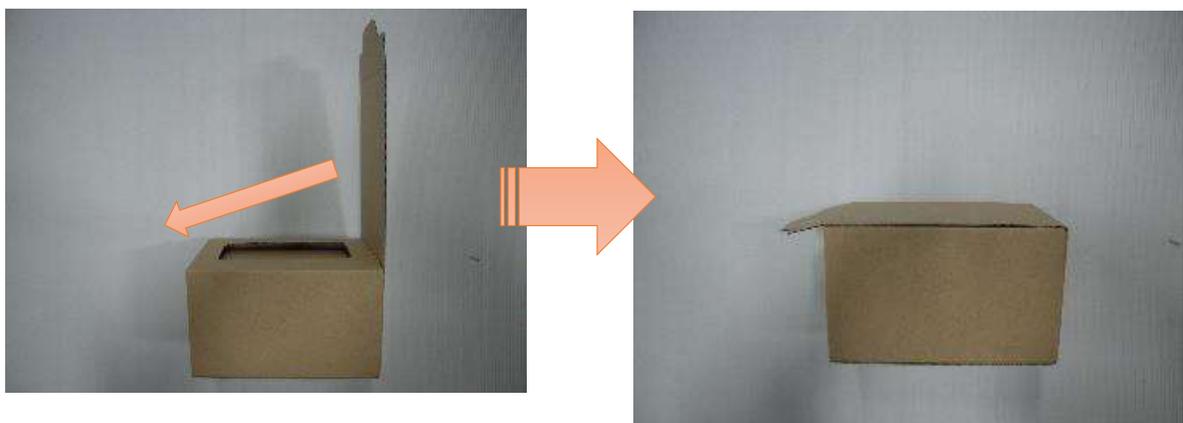
8. 中箱の中に小箱を写真のように入れる。
 その際、中箱の穴から小箱の底が見えないように
 小箱の向きに注意する。



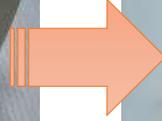
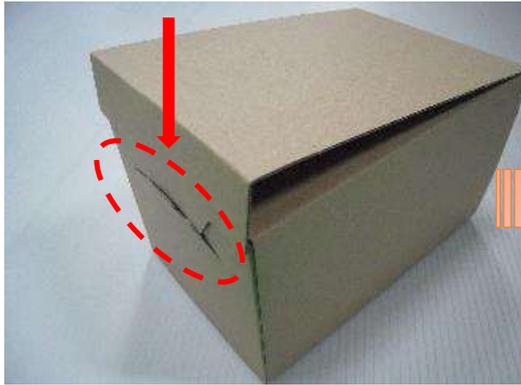
9. フラップ部分2か所を内側に折り、本体の中に
 折り込む。



10. 中箱の天面を本体に向かって折る。

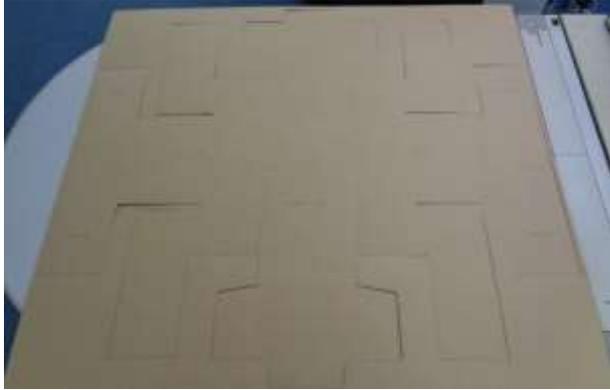


11. 最後に天面先端の差込部を本体の
切れ込み部に挿入し完成。



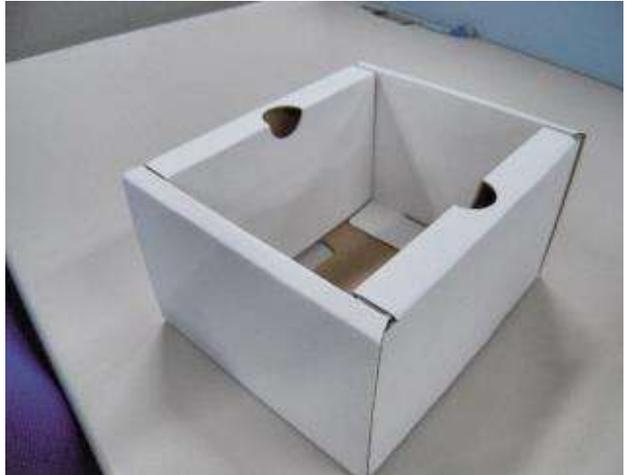
【競技課題2】 小箱・中箱・化粧箱・
外箱の組立・セットアップ梱包（2）

化粧箱身作業開始時点

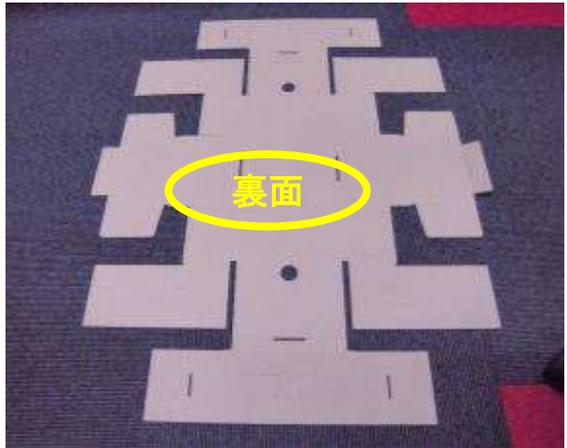


※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります
※競技材料はくず取り作業が必要です。

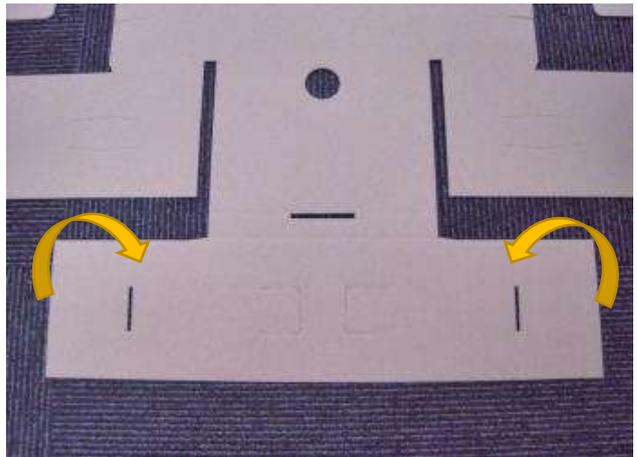
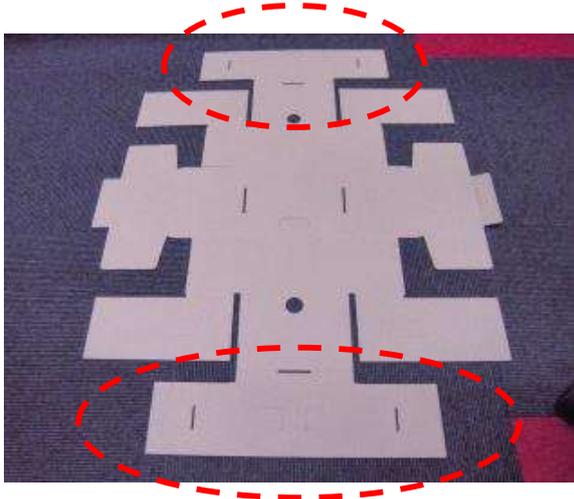
化粧箱身完成図



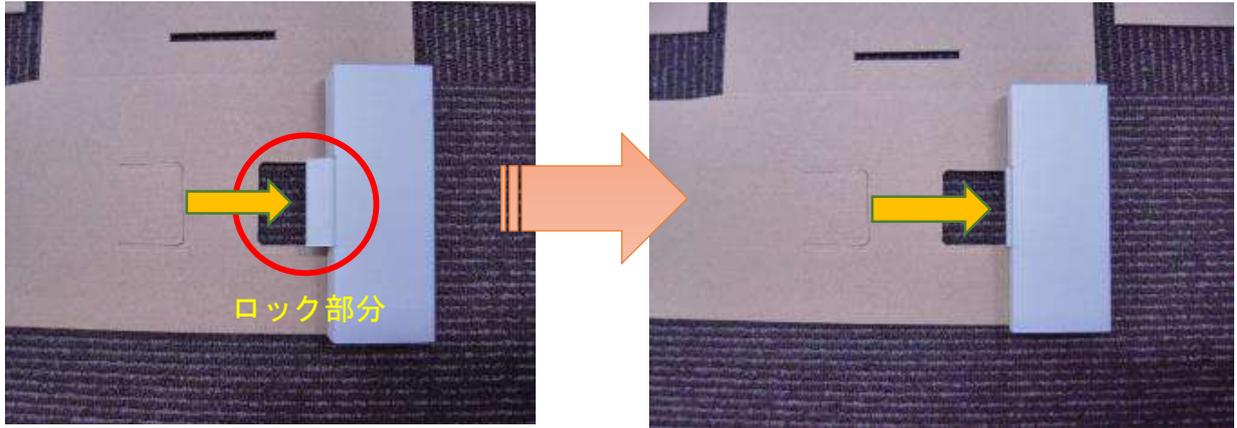
※くず取り完了図



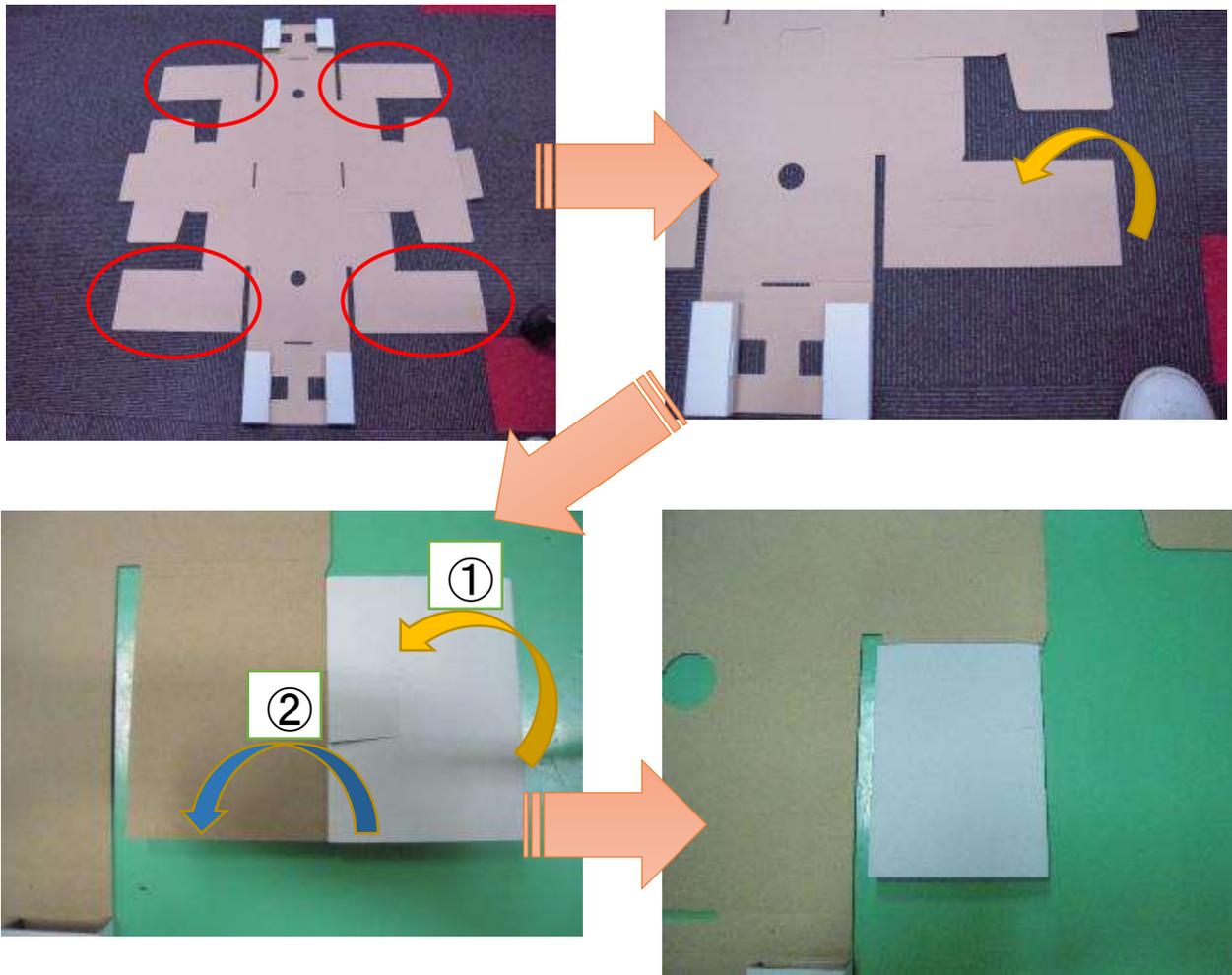
1. はじめに丸印の部分から折ります。
端の部分を内側に巻くように罫線に合わせて折る。



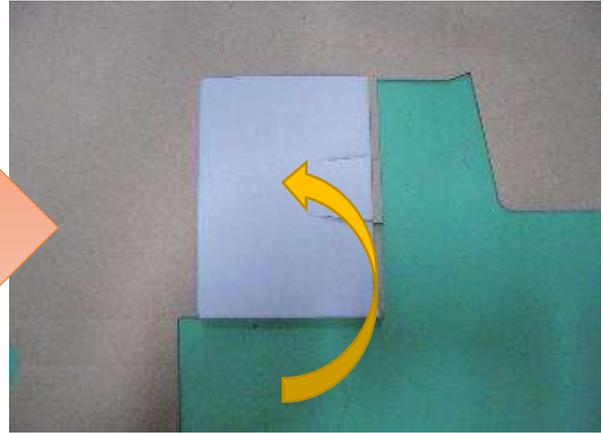
2. 折った部分の穴に、ロック部を**下から**
 立ち上げ差し込む。
 これを計4か所、同様に折る。



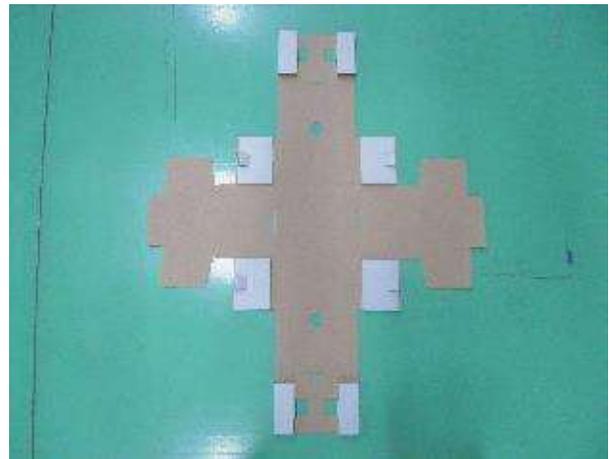
3. **○印**の部分を端から罫線に合わせ内側に
 折る。



4. 本体中心に向かって下から上したに折おる。

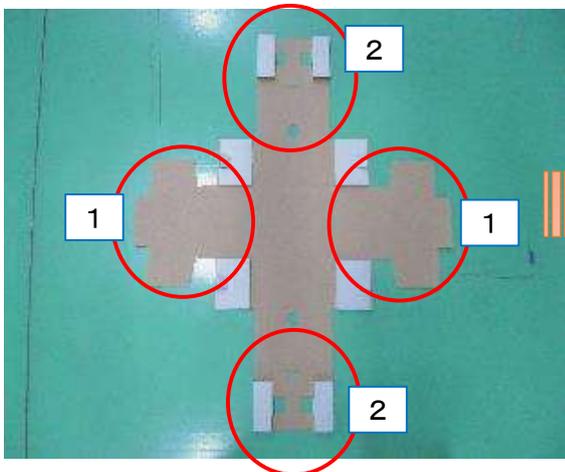


5. ロック部分ぶぶんを下から押し上げしたロックする。
これを各部、計4か所同様に折る。

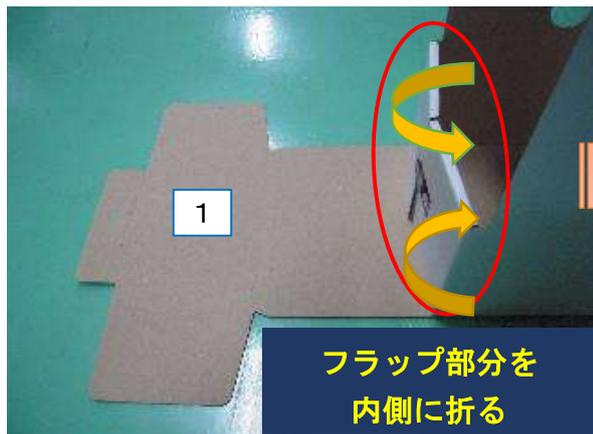


4か所全て折った状態

6. 2の部分ぶぶんを立ち上げたあげる。



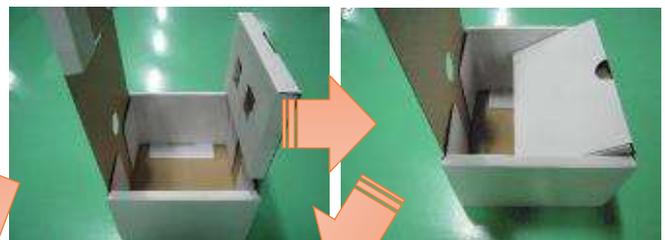
7. フラップ部分を内側に折り、1の部分を
立ち上げる。



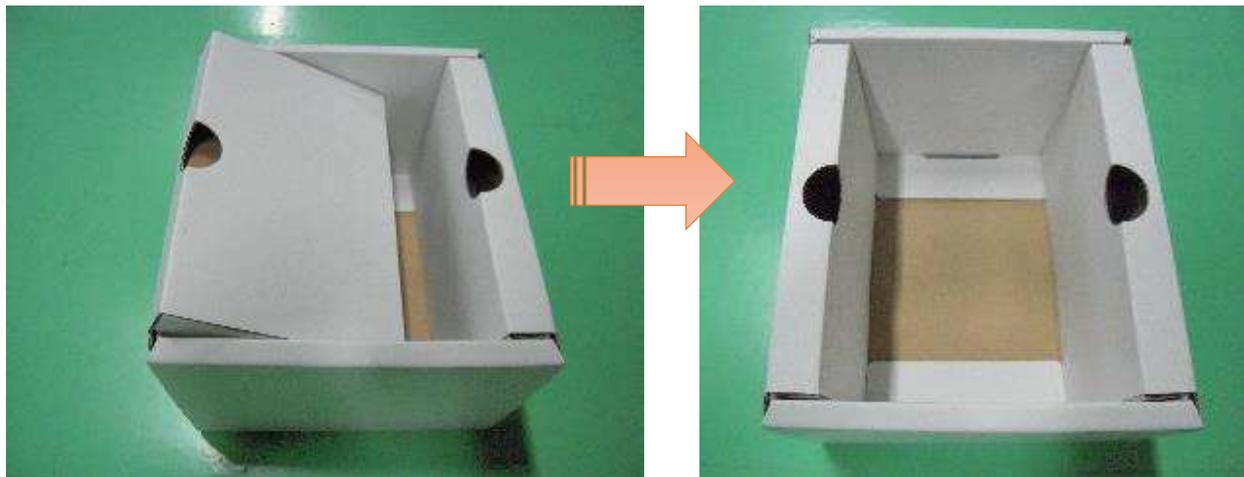
8. 1の部分の先端を外側に3か所折り、
本体内側に折り込む。反対側も同様に折る。



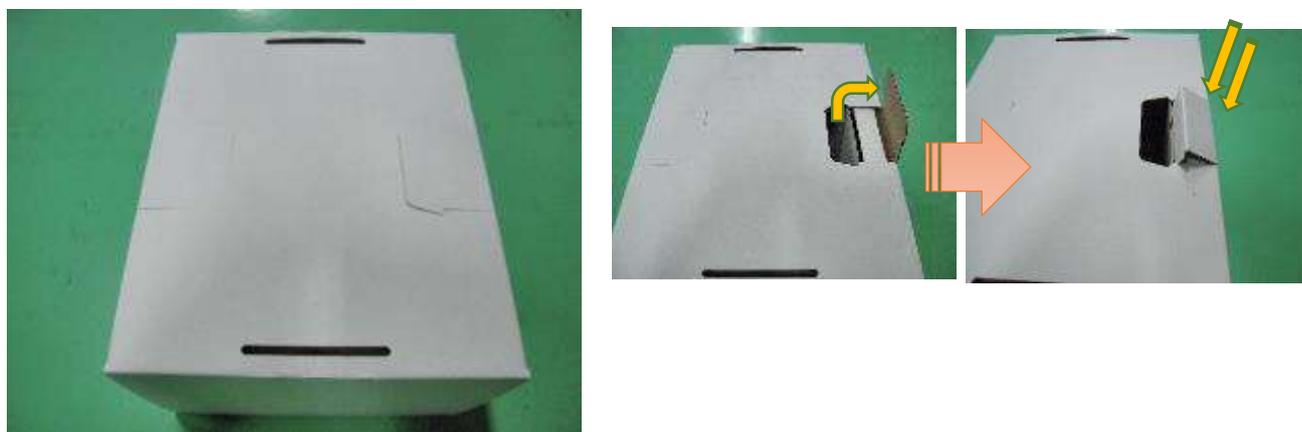
9. 2の端の部分から罫線に合わせ折り、
額の部分が平らになるまで中に折り込む。



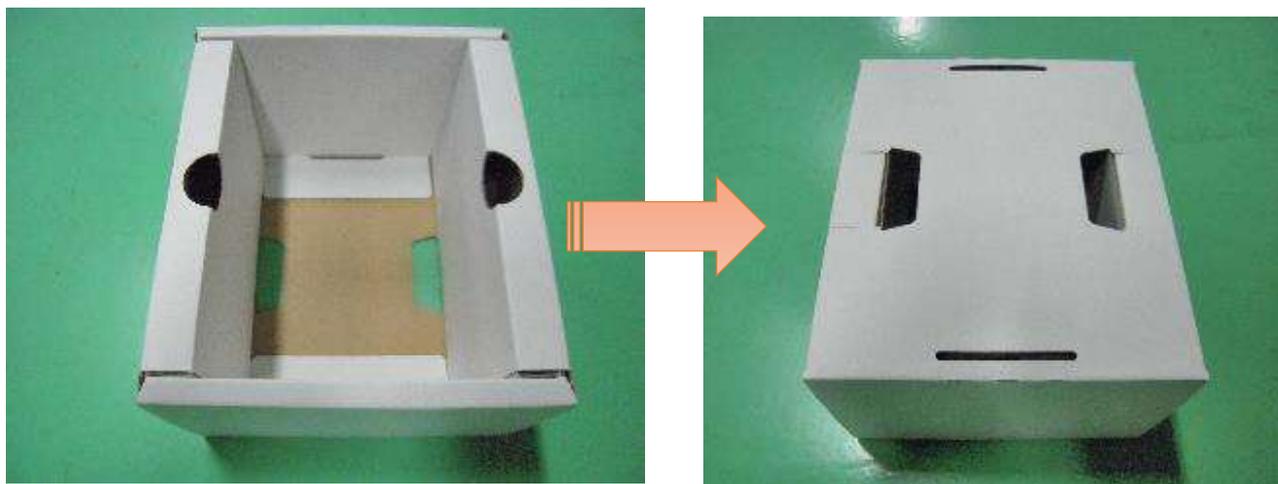
10. 反対側も同様に折る。
はんたいがわ どうよう お



11. 裏(下)側を上にし、ロック部分を裏側から
押し出し、2の穴に挿入する。
うら した がわ うえ お だ あな そうにゆう
反対側も同様に穴に挿入する。
はんたいがわ どうよう あな そうにゆう



12. 2か所のロックが出来たら、底部を下に
向きを変え完成。
しよ 2か所 の ロック が 出来たら、 底部 を 下に 向き を 変え 完成。



【競技課題2】 小箱・中箱・化粧箱・
外箱の組立・セットアップ梱包（3）

化粧箱蓋作業開始時点

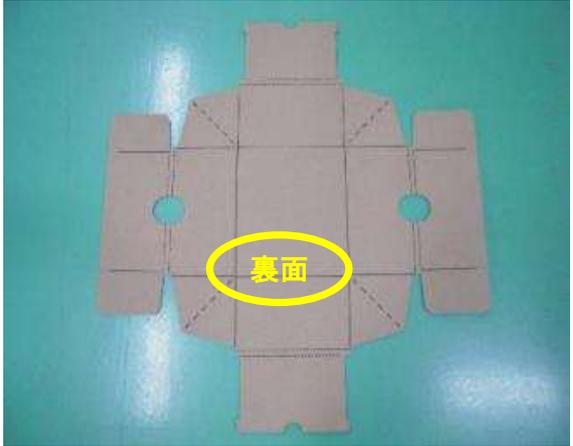


※罫線(折れ線)が見える方が裏面になります
※競技材料はくず取り作業が必要です。

化粧箱蓋完成図



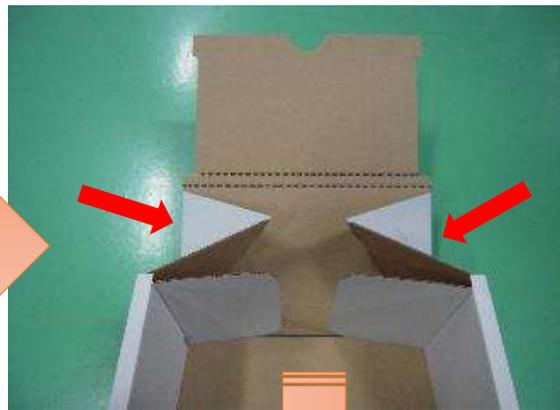
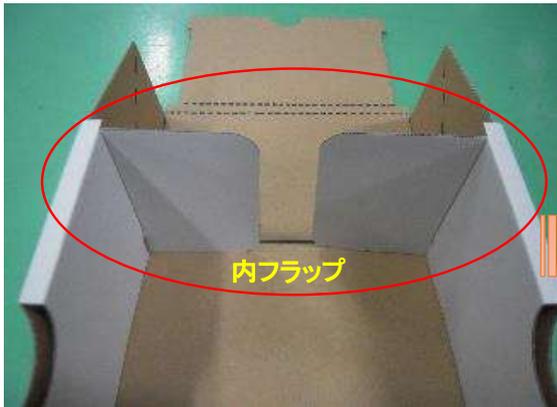
※くずと取り完了図



1. 額部分を内側に折り、額部分全体を立ち上げる。



2. 内フラップを内側に折る。
 その後に、外側フラップのミシン目を内側に折りながら、側面を立ち上げる。



3. 側面を内側に折り込み、ロック部分を中に押し込む。

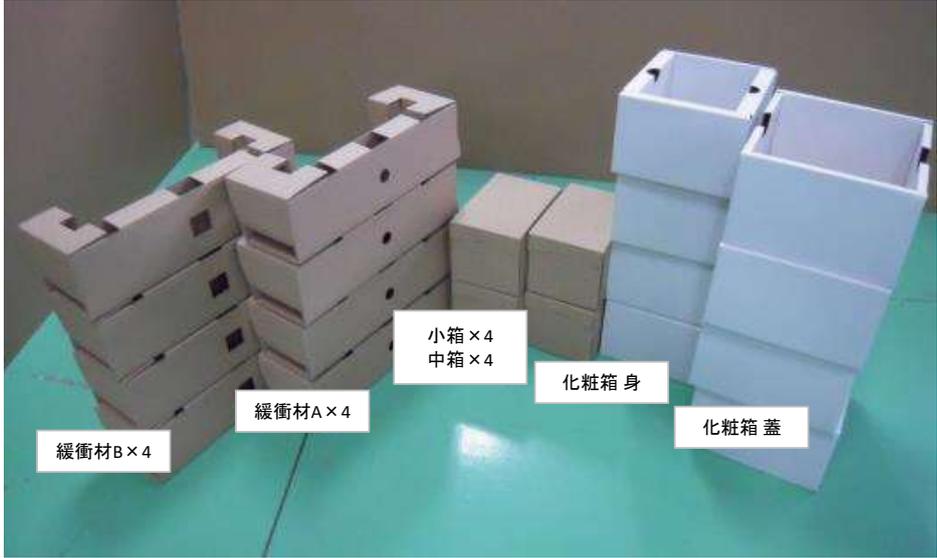


4. 反対側も同様に折り完成。
はんたいがわ どうよう お かんせい



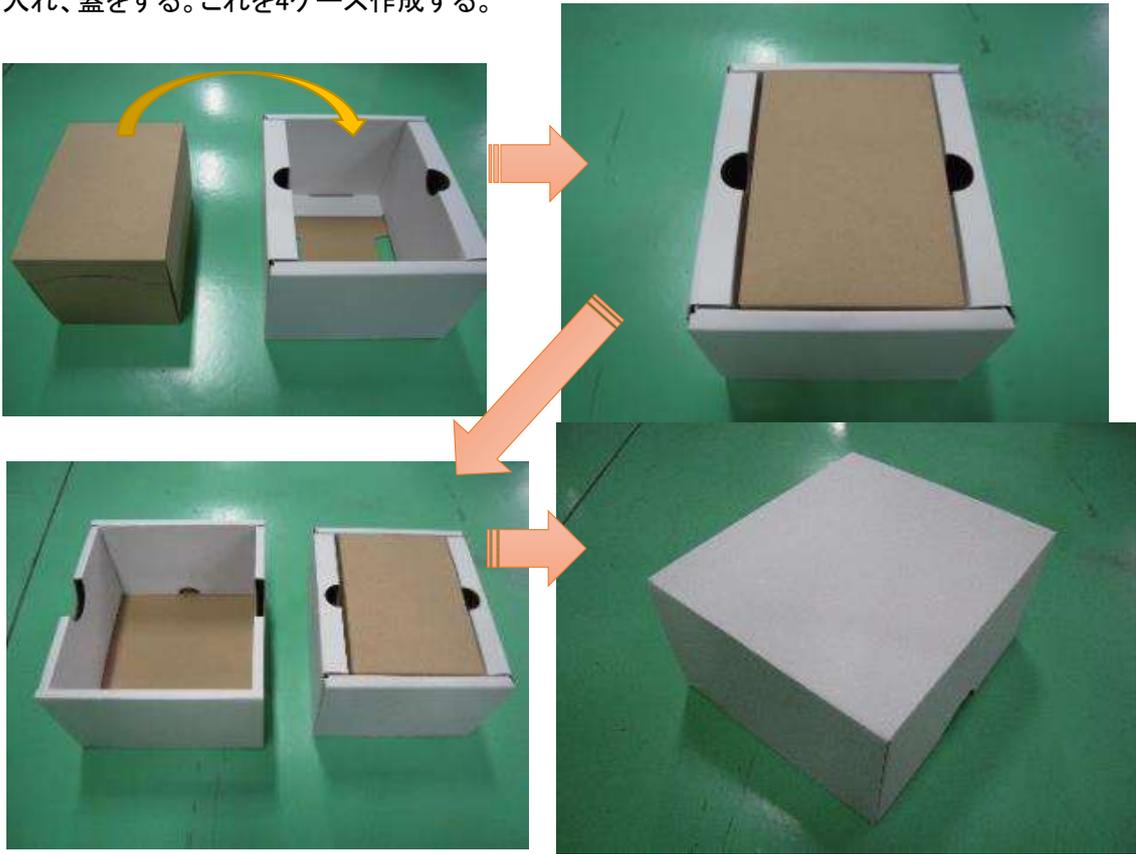
【競技課題2】 小箱・中箱・化粧箱・
外箱の組立・セットアップ梱包（4）

梱包部品一覧



1. 化粧箱 身に小箱が入った中箱を
入れ、蓋をする。これを4ケース作成する。

※中箱の蓋が上にくるように化粧箱 身に入れる



2. 外箱を作成し、その中に緩衝材を○または口が外側になるように各2ヶずつ設置し、化粧箱を入れる。



※緩衝材A側(●)には化粧箱を縦に設置する



※緩衝材B側(■)には化粧箱を横に設置する

3. 底部緩衝材と同じ緩衝材を向き合うようにそれぞれ設置して完成。



※ セットアップの注意点

※クラフトテープは手でちぎると
見えが悪くなり、減点対象となるため
まっすぐに切る。

